



# アグリ筑西 2020 3月号

日中の日差しが暖かい日が増えてきましたが、まだ夜は寒い日が続きます。体調管理には十分、気を付けましょう。

県西農林事務所 経営・普及部門  
(筑西地域農業改良普及センター)  
筑西地域農業改良推進協議会 発行  
Tel : 0296(24)9206 Fax : 0296(24)6979



筑西地域農業改良普及センターHPへアクセス！→

## 協和園芸4Hクラブ55周年記念式典を開催！

2月4日、筑西市内で「協和園芸4Hクラブ創立55周年記念式典」が開催され、クラブOBをはじめ、筑西市長や筑西市議会議長、北つくば農業協同組合、茨城県西共済組合、県西農林事務所などの関係機関を含め30名が参加しました。

式典では、今年度の活動内容の報告や協和町園芸4Hクラブが設立された当時から55周年を迎えた今日までの活動をまとめたスライドショーの上映、55周年記念誌の配布などが行われました。



協和園芸4Hクラブは、昭和40年に旧協和町の数名の若手トマト生産者が日頃の栽培に関する悩みや考えを話し合える場をつくりたいという思いから設立され、その後、同じ思いを持った若手後継者らが集まり、55年が経過した現在に至るまでに延べ161名がクラブに加入し、地域農業の維持・発展に係る様々な活動を行ってきました。現在は、10名のクラブ員がプロジェクト活動や東京都内での筑西市産農産物の販売PR活動、地域イベントへの参画を行い、自らの農業経営の発展と地域農業の活性化に貢献しています。

来年度からは、協和園芸4Hクラブは筑西管内で結成している筑西4Hクラブと合併し、「筑西4Hクラブ協和支部」とクラブ名を新しくし活動する予定です

## トマト黄化葉巻病対策意見交換会を開催！

2月13日、JA北つくば協和支店においてトマト黄化葉巻病対策意見交換会を開催し、筑西市の生産者、種苗会社、JA北つくばの担当者約40名が参加しました。

筑西市では近年、トマト黄化葉巻病被害及び当病害を媒介するコナジラミが多発生しており、問題となっています。そこで生産者や関係機関で取り組むべきことについて検討するため、当意見交換会を開催しました。

当日は生産者から、発生状況や、現在どのような防除に取り組んでいるか等を自由に情報提供してもらい、産地全体で取り組むべきことについても考えました。



活発な意見交換が行われた結果、農薬散布量等の基本的な防除方法の徹底、トマト以外の生産者や家庭菜園を楽しんでいる方との意識共有の重要性などの意見が出されました。

今回の意見交換で出た意見をもとに、今後対策に取り組んでいく予定です。

## 筑西地域青年農業士連絡協議会の活動(後期)

### ○1月7日 ナシ研修会(剪定・ハダニ類天敵)

筑西4Hクラブ関城支部と合同で開催しました。

青年農業士のナシほ場において、ジョイント仕立てのほ場および天敵活用事例、省力的な剪定管理、インターネット販売を研修しました。4Hクラブ員に青年農業士の活動を知ってもらう良い機会にもなりました。

### ○1月21日 普通作研修会(難防除雑草カラスムギ対策)

農業研究所の皆川主任研究員から現地試験結果、農業経営士の菱沼氏から有限会社イワセアグリセンターの取り組みを研修しました。カラスムギ対策以外にも農業機械についてなど、農業経営士さんの経営内容を知る機会にもなりました。

### ○1月22日 園芸研修会

JA常総ひかり千代川地区青年部と共催で開催しました。行方市青梗菜研究会の倉川会長ほ場で現地研修、行方地域農業改良普及センター平岩技師から行方市青梗菜研究会の取り組みについて研修しました。チンゲンサイの周年栽培を学ぶ機会になりました。

### ○1月25日 就農啓発活動(農ある暮らし講座～気軽に農業入門カフェ～)

今後の雇用確保につながる活動を目的に、日本農業実践学園において、同校の学生・受講生と青年農業士の経営概況についてグループワークなどを行い、活発に意見交換ができました。



ナシ研修会



就農啓発活動

## 筑西地域農業三士活動研究会を開催

2月12日、筑西地域の農業経営士、女性農業士、青年農業士、関係機関など32名が出席し、筑西地域農業三士活動研究会が開催されました。

この活動研究会は、管内の農業三士の先進的な農業経営の取り組みについて現地研修するとともに、農業三士が互いに情報共有し筑西地域の農業を発展させていくことを目的に昨年開催しました。

はじめに筑西市でレタス、トマトを中心に施設野菜経営に取り組んでいる女性農業士のほ場で現地研修を行いました。以前はキュウリを作付けしていた鉄骨ハウスを有効活用し、労力軽減と所得確保を目的に新規作物レタスとトマトへ転換した事例について研修しました。

その後の室内検討では、活動報告と情報提供を行いました。活動報告は、農業三士による担い手確保の取り組み等の報告を行いました。情報提供は、県西農林事務所霞ヶ浦用水推進課から「畑地帯総合整備事業」について説明がありました。

その後行われた情報交換会では、農業三士が一堂に会し、担い手の確保や地域農業のあり方について活発な意見交換が行われ有意義な活動研究会となりました。



## 農業参入等支援センターの紹介

農業参入等支援センターは、農業経営や企業参入に関する相談窓口です。①法人化や規模拡大等により経営発展を目指す意欲ある農業経営者、②第三者への経営継承を考えている方、③農業分野への参入を希望する企業等を対象に、専門家からなる支援チームの派遣等、相談内容に応じた様々な支援を行います。

関心のある方は、普及センターまでご連絡願います。